

## 「日本橋川今昔(3)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

日本橋川はその流域のほぼ全部を、首都高速の高架線で覆われている。空が開けて、川らしい姿を残しているのは、隅田川に合流する寸前の、わずか500mほどだけである。



これが、豊海橋から見た日本橋川の上流方向である。ここには首都高速の高架線はなく、川らしい姿を残している。この日は満潮で流れはほとんどなく、川というよりも細長い池のようだった。



日本橋川は延長4.8kmと短いながらも、流域が都会地なので、実に23もの橋が架かっている。写真は、その中でも一番下流の橋「豊海橋」である。この橋からは、日本橋川が最も川らしく美しく見える。



日本橋川の下流部は、隅田川の河口にも近く、海(東京港)もすぐそばに迫っている。橋の欄干にはカモメが休んでいることが多い。



日本橋川の最下流部の航空写真を見てみよう。この川が、現在いかに不遇な川かがよくわかる。

- ①隅田川
- ②日本橋川
- ③亀島川
- ④永代橋
- ⑤豊海橋
- ⑥湊橋
- ⑦首都高速箱崎ジャンクション
- ⑧首都高深川線
- ⑨首都高向島線
- ⑩永代通り
- ⑪新大橋通り